

ピクトグラム 知る・使う・伝える

言葉を使わない コミュニケーションって？

ピクトグラムって何かご存知ですか？ピクトグラムとは情報を伝えたり、注意を促すときに使われる記号のことで、言語を使わずにコミュニケーションを取ることができます。

裾野市独自の次世代型近未来都市構想「スソノ・デジタル・クリエイティブ・シティ構想(SDCC 構想)」の発表にともなって、今後裾野市には様々な人々が訪れ生活をしていくことが予想されます。

その際、裾野市に訪れる様々な人々との“言語以外の手段を用いたコミュニケーション＝ノンバーバルコミュニケーション”が不可欠となります。

本ワークショップでは、ピクトグラム使用したプログラムを実施し、言語の壁を越えたコミュニケーションを体感していただくことで、裾野市におけるノンバーバルコミュニケーション実現へのきっかけを作ります。

プログラム

Step 1
感覚の違いを
“知る”



Step 2
自分の感覚を
“表現する”



Step 3
自分で
“使ってみる”

日常で目にするピクトグラムがそれぞれ何に見えるかを参加者の方々に共有したり、形状や色でピクトグラムの認識が変わるかのアンケートを行い、自分の感覚の再認識と、他者との感覚の違いを知っていただきます。

Step1とは逆に、提示される行動（食べる・寝るなど）や感情（嬉しい・悲しいなど）に一番マッチすると思うピクトグラムを選び、自分の感覚を表現していただきます。

Step1、Step2で知った（気づけた）、サインへの認識や感覚の違いを踏まえ、与えられたお題を、ピクトグラムやサインなどが書かれたカードを組み合わせて使うことで相手に伝えていただきます。



主催

裾野市 みらい政策課 Tel : 055-995-1804 E-mail : kikaku@city.susono.shizuoka.jp

協力

株式会社アクア

AQUA

事業を通して社会をより豊かにしていきたいという思いから「世界中の人々の人生を彩る」というビジョンを掲げ、イラストや漫画、アニメーションなどの表現を活かしたクリエイティブ力とデジタル、マーケティングを掛け合わせ、顧客の課題解決ソリューションを提供するとともに、コンテンツやサービス開発に取り組んでいます。創業から30年の節目の2021年10月、株式会社アクアスターへの社名変更を予定しています。